

倉沢自治会長から
補助金を活用し、南部藩の殿様が通った道路の整備や大ケヤキの案内看板の設置を行いました。地域内の環境整備をしたことを契機に、歴史に興味がある方をはじめ、さまざまな方に歴史街道や大ケヤ

この事業に取り組むことで、自治会内の交流や親睦を深める機会をつくることができ、活力再生にも繋がっています。

倉沢自治会には、歴史街道や毘沙門神社内にある推定樹齢300年になる大ケヤキがあり、近隣には、世界文化遺産の大湯環状列石のほか、歴史ロマン漂う黒又山（クロマンタ山）もあります。市の補助制度を活用し、毘沙門神社につながる歴史街道の樹木伐採や道路整備、大ケヤキの案内看板を設置したことで、地域内外の方々に歴史ある場所を知ってもらうことができ、地域の活性化が期待されます。

取組内容
倉沢自治会には、歴史街道や毘沙門神社内にある推定樹齢300年になる大ケヤキがあり、近隣には、世界文化遺産の大湯環状列石のほか、歴史ロマン漂う黒又山（クロマンタ山）もあります。市の補助制度を活用し、毘沙門神社につながる歴史街道の樹木伐採や道路整備、大ケヤキの案内看板を設置したことで、地域内外の方々に歴史ある場所を知ってもらうことができ、地域の活性化が期待されます。

倉沢自治会の取り組み

大ケヤキと設置した看板



集落支援員活動事業
集落支援員が、自治会の「状況調査」を行い、調査結果を基に自治会の現状や課題、将来の自治会像などについて自治会と共に「話し合い」を進め、「活性化活動」への取り組みを支援します。
小規模な自治会（おおむね50世帯以下）を中心に支援しています。活用を検討される自治会は、お気軽にお問い合わせください。

キを知っていただきたいです。今後自治会住民が丸となって地域の活性化に向け、取り組んでいきたいと思っています。



産業活力課 観光交流班 ☎ 30-0248、八幡平ビジターセンター（11月上旬～4月上旬） ☎ 25-8846

樹氷とは、雪雲の中の水分が木の枝や葉にぶつかることで凍った上に、雪などにより氷の層が厚くなることで形成されるもので、国内では日本海側の標高が高い場所では発生しない自然現象です。国内に限らず、世界的にも珍しい現象で、日本以外にはドイツで見ることができないといわれています。そのため、樹氷めぐりツアーが催行されるほど人気があり、海外旅行者からも注目されています。

樹氷は八幡平頂上でも見ることができます。八幡平頂上は、樹氷を形成する樹木オオシラビソ（アオモリトドマツ）の群生密度が日本一であり、2月下旬に見頃を迎えますが、鑑賞エリアまでは片道3時間ほど雪の中を進まなければならぬ上に、冬は天候が荒れる日が多く、訪れる難しさとその美しさから、地元登山者の間では「登山者の聖地」とも呼ばれています。平坦な



※冬の八幡平は、一面が雪に覆われていることから、進行方向や現在地が分かりにくく、山に慣れた方でも遭難の危険性があります。訪れる際は、経験者やガイドと同行してください。

地域の良さを再認識することで、地域を誇り、自ら発信できるきっかけになるよう、鹿角の魅力を毎月お届けします。今回は「樹氷」について紹介します。

八幡平の樹氷

地形の雪原に、どこまでも樹氷が続く景色はとても神秘的で訪れた人々を魅了します。

八幡平ビジターセンターでは、樹氷を見に行くスノーハイキングツアーを企画し、参加者を募集しています。この機会に、冬の八幡平で普段は見ることのできない絶景をご覧になってみてはいかがでしょうか。

ステキな鹿角をみんなで見よう
目指せ!! 鹿角ガイド



志賀 貴光 弁護士
Takamitsu Shiga

法テラス鹿角法律事務所
所在地
花輪字下花輪 50 番地
福祉保健センター内（2F）
相談受付時間
9 時～ 17 時 30 分
※要予約

お金のはなし

大晦日の夜、ほろ酔いの両親に、「僕の給料は○万だけど、年金いくらもらってるの？借金はある？」酔いも醒める緊張を隠して聞くと「父さんは厚生年金○万。母さんは国民年金○万。借金は秘密。」

案内、素直に教えてくれました。法律事務所に寄せられる相談の多くは、お金（借金）の問題です。そして、お金の問題は家族の生活を巻き込みます。子の教育や夫婦関係、老後、心の持ちようまで変えます。僕の父方の祖父も母方の祖父も借金があったため、僕の父も母も生活が苦しく、両親の兄弟で大学に行けた人はいません。逆に、僕が司法試験に落ち続けていた頃、両親が住宅ローンで完済して余裕ができたので、僕は受験を続けられて今に至ります。

最近、高齢の親の年金で生活し、親の介護施設代まで使ってしまう子（大人）の話を目にしますが、僕に

も似たような時期があった訳です。

家族の懐具合を知る必要性は、老後に限ったことではなく、若い子（10代、20代）の借金について相談に来る親御さんとも多いです。

テレビCMでは芸能人が爽やかに借金を勧め、カードを使った分割払いで買い物をする人も多いです。ただ、簡単にできる借金や分割払いの多くは、利息が年間15%から20%に設定されています。100万円借りているとすると、年間15万円以上返さなければ、元金が減らないという永遠に利息を返し続ける計算です。子が若いうちは、誰かが、お金の使い方を教える必要があります。お金のはなしは恥ずかしさもあり家族にも口にしにくいですが、家計相談、生活保護、奨学金、臨時貸付等、様々な支援の制度があります。利息がふくらんで、家族に影響が及ぶ前に、市役所や社会福祉協議会、法テラスに早めに相談してください。

魅力ある地元企業を紹介 グッツェンブ 鹿角

有限会社 安保食品

会社概要

うどん、そば、ラーメンの麺や餃子の皮などを製造、販売しています。

昭和6年にうどんの乾麺から始め、素材の味を大切にすることを心掛けながら製造を続け、今年で92年目を迎えることができました。

市内外の飲食店で商品を使用いただいていますので、皆さんも弊社の製品を口にする機会が多いかもしれません。



所在地：花輪字上中島155
設立：昭和6年創業
代表取締役：安保 正太郎
ホームページ：
<https://anbo-foods.com>



代表から

地域に寄り添う食品メーカーとして、主にスーパーなどの小売りから飲食店用、お土産品まで幅広く取り扱っており、生麺、茹で麺、乾麺、半生麺と製造する麺の種類も豊富です。お客さまから直接聞ける「美味しい」という声は大変励みになります。

麺を愛するすべての人へ最高の一杯と笑顔を届ける、そんな仕事を一緒にしてみませんか？



取締役営業部長
安保 大介さん



若手社員の会社自慢

製造 成田 樹さん
パッケージングした食材を商品として完成させる作業をしています。食材や衛生管理についても詳しくなれました。